

コンフォートカフⅡ 設定・実施記録シート

実施前確認 → モード・設定 → 反応 → 回収 → 中止・調整 → 次回設定を1枚で記録

患者名 / ID _____ 日付 _____ 時刻 _____
実施者 _____ 病棟 / 場所 _____ 人工気道 _____

1 | 実施前確認

☐ 医師指示・施設手順・当日の実施可否を確認	☐ 気胸・圧外傷など、圧変化で悪化するリスクを再確認
☐ 回路・フィルタ・接続・リークを確認	☐ 吸引・口腔内回収の準備あり
☐ 体位・加湿・分泌物の粘稠度を確認	☐ 実施前のSpO2・脈拍・呼吸状態・呼吸音を確認
目的	☐ 動員 ☐ 排出 ☐ 深吸気補助 ☐ その他：
インターフェース	☐ マスク ☐ 気管切開 / 気管内チューブ
実施前	SpO2： % 脈拍： /分 呼吸数： /分
その他	

2 | モード・設定

項目	設定	項目	設定
モード	☐ Auto ☐ Manual ☐ Percussor	Preset	
吸気圧	cmH2O	吸気Flow	☐ Low ☐ Mid ☐ High
吸気時間	sec	呼気圧	cmH2O
呼気時間	sec	Pause	sec
Cough-Sync	☐ Off 設定：	Oscillation	☐ Off ☐ In ☐ Ex ☐ Both
周波数	Hz	振幅	cmH2O
1セット	回/呼吸	セット数	セット

設定値は処方・施設手順・患者反応に基づいて個別化し、変更時は「何を改善するために、どの項目を変えたか」を残します。

3 | 実施中の反応と効果判定

SpO2 最低 / 終了後	脈拍 最大 / 終了後	表示CPF	表示一回換気量
____ % / ____ %	____ /分 / ____ /分	_____ L/min	_____ mL
☐ 痰が口腔側 / 気管切開部側へ移動した	☐ 吸引・喀出で分泌物を回収できた		
☐ 呼吸音・換気の左右差が改善した	☐ リーク / アラームが増えず実施できた		
☐ 上気道閉塞を疑う反応なし	☐ 休止後にSpO2・呼吸パターンが回復した		
痰の量・性状 / 呼吸音 / 表情・努力呼吸 / 吸引タイミング / その他：			

4 | 中止・調整した理由

☐ SpO2低下が持続 / 回復が遅い	☐ 喘鳴・上気道閉塞 / 喉頭反応を疑う
☐ 胸痛・呼吸困難・左右差の急変	☐ リーク・回路・機器異常
☐ 著明な脈拍 / 血圧変動・顔色不良	☐ 苦痛・同調不良・疲労増悪
☐ 血痰増加・分泌物回収が追いつかない	☐ その他：
実施した対応	中止 / 吸引 / 体位調整 / 設定変更 / 医師・看護師・CEへ報告 など：

5 | 次回へつなぐ申し送り

次の開始条件	モード： 吸気圧： 呼気圧： 時間：
次回変更する項目	☐ 吸気圧 ☐ 呼気圧 ☐ 吸気時間 ☐ 呼気時間 ☐ Pause ☐ Flow ☐ Cough-Sync ☐ Oscillation ☐ 体位 ☐ 吸引タイミング
変更理由・共有事項	

安全上の注意：本シートは処方や取扱説明書の代替ではありません。コンフォートカフⅡは医師または医療従事者の指示、最新の電子添文・取扱説明書、施設手順に従って使用し、実施中は患者のバイタルサインと呼吸状態を監視してください。

参考（公式）：https://c-ventec.jp/products/comfort_cough2/ <https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/kikiSearch/>